

豊橋中央高校・東邦破り
初優勝・甲子園へ挑む！

山本左近の活動はこちら



H.P. YouTube Twitter Facebook Instagram

第107回全国高校野球選手権愛知大会の決勝戦が7月27日、岡崎レッドダイヤモンドスタジアムで開催されました。強豪・東邦高校に挑んだのは、初の決勝進出を果たした豊橋中央高校。炎天下の午後2時に開始した試合は、豊橋中央が2点を先行し迎えた9回裏で同点に追いつかれたものの、延長11回に及ぶ激闘の末、ついに甲子園出場を決めました。

豊橋からの代表校としては実に74年ぶりの快挙であり、この約四半世紀で母校・豊橋南高校をはじめ、豊川高校、桜丘高校が涙をのんだ決勝の舞台で、ついに栄冠を手に入れました。甲子園に向けて十分に静養と準備を整え、更なる活躍を期待しています。

さて、この豊橋中央高校の快挙から遡ることちょうど1年前、令和6年7月26日には、豊橋市都市計画部公園緑地課より「豊橋総合スポーツ公園B地区野球場整備基本計画」が示されていましたので、解説します。

この計画は、平成27年に豊橋総合スポーツ公園B地区を市民ニーズの高いスポーツゾーン

として整備する方針を受け、老朽化する既存施設の代替や、市内で不足している野球場の整備を目的としています。

これまで大会利用が多く予約が取りづらい現状に対し、野球関係団体からはメイン球場と複数のサブグラウンドの整備が強く求められてきました。

① 利用者使いやすい野球場

硬式・軟式・ソフトボールに対応したメイン球場1面とサブグラウンド2面を隣接して整備。幅広い年代の利用を想定。メイン球場は両翼100m、中堅122mの公認規格で、本部棟、内野スタンド（1,300席）、ナイター照明も整備予定。

② 安全・安心に資する野球場

津波による浸水を想定し、メイン球場は津波水位以上の高さで整備。液状化対策も実施し、災害対策基本法に基づく指定緊急避難場所（最大約2万人受け入れ可能）とする計画。

③ ユニバーサルデザイン対応

誰もが利用しやすいサイン設置や構造に配慮。

④ 維持管理に配慮

シンプルで設計と省エネ機能

により、ランニングコストの低減と環境負荷の軽減を目指す。事業費は用地取得約13億円、設計・整備・付帯施設含め約29億円、合計で約42億円を想定。社会資本整備総合交付金等の活用により市の負担軽減も図られますが、今後の物価動向により費用は変動する可能性があります。

しかし現在、本事業は停止中。今年3月の議会では、新アリーナ計画の中断に伴い、野球場整備関連予算6.1億円の減額案が提示。しかし、減額案の撤回を求める組み替え動議が可決されました。

先日行われた住民投票において、アリーナ建設に関し賛成多数であったことを踏まえ、この野球場整備計画も再び動き出すことが強く期待されます。

スポーツの持つ力を私たちは今回の高校野球で改めて実感したのではないのでしょうか。夢や希望を持てる豊橋市を次世代につなぐためにも、早期の整備計画の実現が求められています。

前衆議院議員

山本左近

不屈の
三河武士《やまと・さこん》
愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。43歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧。24歳、当時日本人最年少F1ドライバーデビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さくらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内に日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年第50回衆議院議員総選挙に自民党比例代表で2期目に立候補するも落選し現在に至る。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。

野球場整備基本計画について

※令和6年7月26日に示されるも停止中

硬式野球が可能で大きな大会にも利用できるメインスタンド1面

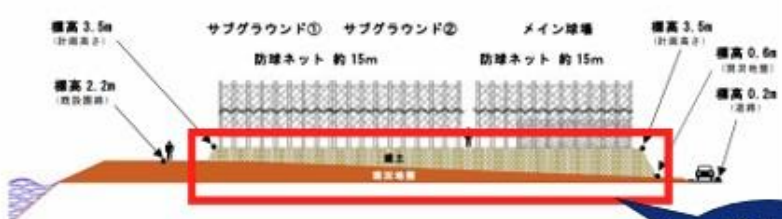
ウォーミングアップや練習、試合会場としても利用可能な
サブグラウンドを2面

合計3面

公認
規格



メイン球場やサブグラウンドの計画高さは、津波による基準水位に、海面上昇量と液状化による地盤沈下量を考慮し、標高3.5m(標高3.48m以上)と盛り土をする予定。



盛り土
3.5m

津波時の指定緊急避難場所として最大で約20,500人が受入れ可能。
特定避難困難地域内の豊橋総合スポーツ公園B地区・C地区の利用者(約3,750人)や、
周辺地域にお住まいの方(約330人)の受入れを想定。